

## ヘッドマウント形変換器 27・UNIT シリーズ

# 取扱説明書

HART 通信対応

## 2 線式ユニバーサル温度変換器

形 式

27HU

## ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

### ■梱包内容を確認して下さい

・変換器 ..... 1 台

### ■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

### ■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

爆発性雰囲気の中でご使用の場合は、各防爆認定毎に用意した安全性に関する取扱説明書を参照して下さい。

### ●配線について

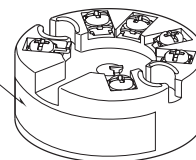
- ・配線(電源線、入力信号線、出力信号線)は、ノイズ発生源(リレー駆動線、高周波ラインなど)の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

### ●その他

- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

## 各部の名称

スペック表示



## ご注意事項

### ●取扱いについて

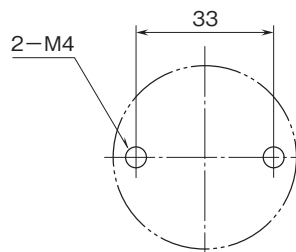
- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

### ●設置について

- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -40 ~ +85℃ を超えるような場所、周囲湿度が 0 ~ 95 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

## 取付方法(単位: mm)

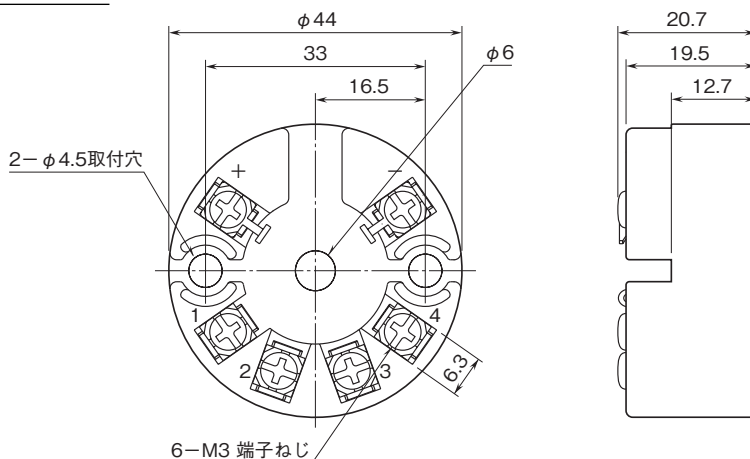
DIN タイプ B センサヘッドに取付けて下さい。



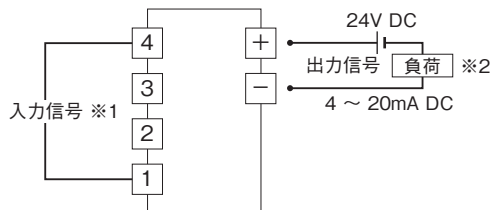
## 接 続

各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

### 外形寸法図 (単位: mm)

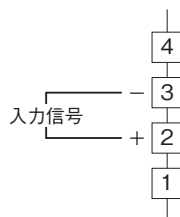


## 端子接続図

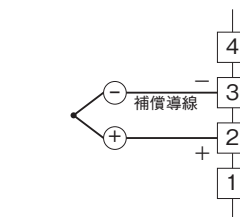
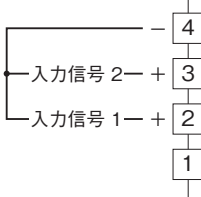


※1、入力部接続方法

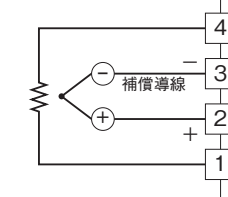
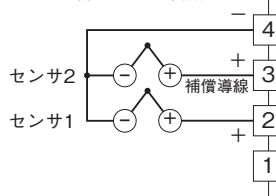
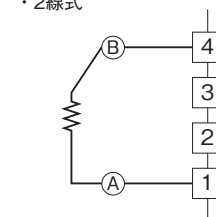
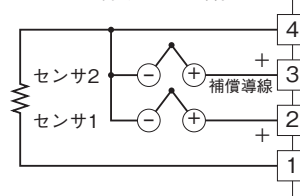
■直流電圧入力

■熱電対入力  
・冷接点センサ内蔵■測温抵抗体および  
抵抗器入力  
・2線式

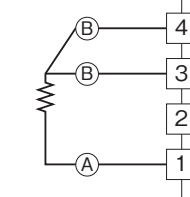
・2入力形



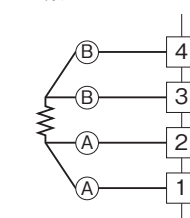
・冷接点センサ外付

・2入力形  
冷接点センサ内蔵・2入力形  
冷接点センサ外付

・3線式



・4線式



※2、HART通信で行う場合は、抵抗値を250～1100Ωとして下さい。

## 点 検

①端子接続図に従って結線がされていますか。

②入力信号は正常ですか。

測温抵抗体または熱電対入力の場合で、センサまたは（補償）導線が断線していると、バーンアウトの設定により出力が 100 % 以上または 0 % 以下になります。このような場合は断線していないか確認して下さい。

③出力信号は正常ですか。

許容負荷抵抗値および供給電圧の関係は下記の通りです。

$$\text{許容負荷抵抗}(\Omega) = \frac{\text{供給電圧}(\text{V}) - 8(\text{V})}{0.023(\text{A})}$$

(導線抵抗も含む)

## 調整および保守

接続機器との整合をとる場合や各種設定変更が必要な場合は、Windows 搭載のパソコンにインストールされた PC コンフィギュレータソフトと HART モデムをご使用することでこれらが可能になります。

PC コンフィギュレータソフトは、弊社ホームページ <http://www.m-system.co.jp> よりダウンロードが可能です。HHC を使用しての設定は、HART 通信設定マニュアル (NM - 7651 - B) およびお手持ちの HHC の説明書を参照して下さい。

## 保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後 3 年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。